

【意見提出者】

団体名 社団法人 日本書籍出版協会 理事長 小峰 紀雄

東京都新宿区袋町 6 日本出版会館

TEL 03-3268-1303 Fax 03-3268-1196

団体名 社団法人 日本雑誌協会 理事長 上野 徹

東京都千代田区神田駿河台 1 丁目 7 番地

TEL 03-3291-0775 FAX 03-3293-6239

【意見】

平成 21 年 12 月 24 日

文化審議会国語分科会 御中

社団法人 日本書籍出版協会

国語問題委員会

社団法人 日本雑誌協会

表記委員会

## 「改定常用漢字表」に関する試案に対する意見

「改定常用漢字表」に関する試案をまとめられたことに敬意を表します。

本年 4 月に提出した意見書でも述べましたとおり、両協会としては今回の試案のとりまとめに際しての基本的な考え方については、賛意を表するものであります。

われわれ出版界では、あらゆる分野におけるさまざまな著作物をさまざまな読者層を対象に、出版物として発行しています。多くの読者が出版物を通して優れた著作物に触れ、その表現するものを正しく理解するために、国民の一般的な社会生活における漢字使用の目安として、過不足ない常用漢字表が作成されることは、大きな意味があると存じます。

一方で、出版物に著作物を提供する多くの著作者は、それぞれの思想信条に基づいた言語生活を営んでおり、出版社はそうした多様な著作者の意図をできるだけ正確に国民に届ける責務を負っています。すなわち、それぞれの著作者が使いたい文字や表現方法が印刷媒体のみならず、その他の電子媒体でも表現できることが必要です。

その意味で、この「改定常用漢字表」も国民の漢字使用の目安にこそなれ、必要以上の規範性を持つべきものではなく、現実の言語生活においては弾力的に運用されていくべきものであることを改めて申し述べたいと存じます。

以上の観点から、試案についての検討を重ねました結果、下記の 2 点について、意見を申し述べたく存じます。今後のご審議において是非ともご検討くださいますようお願いいたします。

## 記

1. 「新常用漢字表(仮称)」に関する試案で追加候補とされた字種のうちで、「聘」「哨」「憚」「謀」の 4 字が、削除候補とされていますが、その理由が明らかではありません。使用頻度調査においても、これら 4 字より頻度の少ない字種も追加候補として残されており、これら 4 字を特段削除する必要がないのではないかと存じます。
2. 追加候補の字種のうち、「曾」「瘦」「麵」については、簡易慣用字体が字種として表示されています。これは、「表外漢字字体表」の「印刷標準字体」及び「人名用漢字字体」を通用字体とするという原則と明らかに矛盾するものです。「頻度数に優先して、生活漢字としての側面を重視」とありますが、十分な説得力を有しているとは言いがたく、このような原則からの逸脱は今後に禍根を残すのでは、との危惧を禁じ得ません。  
ここは原則を徹底し、それぞれ「曾」「瘦」「麵」の字体を採用されるよう、強く要望します。

以 上

\*\*\*\*\*

### 【参考】

「改定常用漢字表」に関する試案

[http://www.bunka.go.jp/oshirase\\_koubo\\_saiyou/2009/pdf/kaitai\\_kanjihyoshian.pdf](http://www.bunka.go.jp/oshirase_koubo_saiyou/2009/pdf/kaitai_kanjihyoshian.pdf)

前回の意見募集で寄せられた意見

[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/bunkasingi/kanji\\_37/gijishidai.html](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/bunkasingi/kanji_37/gijishidai.html)